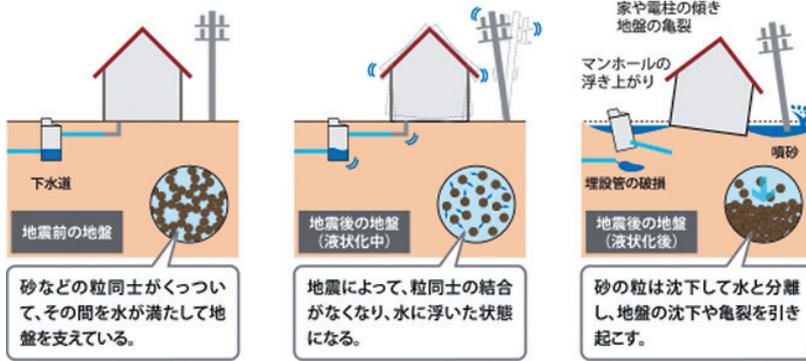


地盤が液状化する？

液状化現象とは、地震が発生した際に地盤が液体状になる現象のことです。

液状化は、主に同じ成分や同じ大きさの砂からなる土が、地下水で満たされている場合に発生しやすいといわれています。そのような砂でできた地盤は砂の粒子が結びついて支えあっていますが、地震発生で繰り返される振動により、地中の地下水の圧力が高くなり、砂の粒子の結びつきがバラバラとなって地下水に浮いたような状態になります。これが液状化です。

このような状態となると、水よりも比重が重い建物が沈んだり、傾いたりします。水の比重よりも軽い下水道のマンホールなどが浮き上がる場合があります。



東京都「建物における液状化対策ポータルサイト」より



金澤 浩 議員

子育てしやすいまちづくりは

まちづくり女性会議の意見を担当部署で検討中

問

まちづくり女性会議で得た貴重な意見に対し、どう対応するのか。

副町長

定。

- ①これまでの成果は。
- ②具現化のために何をやるのか。
- ③今後のビジョン（将来像）は。

①会議の意見を担当部署で検討し、早いうちに結果を町ホームページで公表予定。
②意見の優先順位に従い情報発信、街頭設置、公園等の遊具充実を行う。
③意見を取りまとめ中であり、具体的な内容は未

★松前町に移住しようと考えてもらえるような、町の具体的な将来像を町内外に示した上で、具現化のための施策を考えるべきだ。他市町村のように（どんな町にしたいのか）を明確に。

災害時の備えは万全か

食糧備蓄・避難計画は住民の自助が基本という考えだ

問

- ①避難所の食糧備蓄は。また、スーパー等と非常時食糧提供の協定は。
- ②原子力発電所事故時の避難計画策定と広報計画は。
- ③地盤・液状化発生時の避難計画等は。

総務部長

①今は約千食。4年間で1万2千食まで増やす計画だが、自助による個人の備蓄が基本。町民は各自7日分の備蓄を。

★ムページ、各自防災組織等に広報予定。
③液状化に対応する避難計画は、策定しないこととしている。

また、食品業者と有償での応援協定を締結。
②予定どおり12月中に決定し、広報まさき、ホー

★専門家に依頼して、検討・対策すべき。想定外があつてはならない。